

小山市長 令和3年10月 定例記者会見

日 時：令和3年10月11日(月)14時～

会 場：市役所 7階 委員会室

1 開会

2 市長あいさつ

3 市長発表内容

頁

- (1) 小山市新型コロナウイルスの取組みについて
～新型コロナウイルス感染症検査体制を充実します～

1

- (2) 令和3年度小山市市政功労者等表彰式の実施について
～市政に貢献してくださった方々へ敬意と感謝をこめて～

3

- (3) 第6回コウノトリ未来・国際かいぎへの参加について
～小山の取組みを伝え、先進地の取組みを学びます～

4

4 部長等発表内容

- (1) 令和4年度予算編成方針について

5

- (2) 令和3年度「小山きものの日」の開催について
～見て、知って、使って。本場結城紬～

6

5 閉会

記者会見資料

保健福祉部 高齢生きがい課

健康増進課

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

小山市新型コロナウイルスの取組みについて

～新型コロナウイルス感染症検査体制を充実します～

2. 趣 旨

小山市内における新型コロナウイルスワクチンの接種は、9月30日現在、市の集計では、1 回目接種者は 104,735人(対象者の69.29%)、2 回目接種者は74,639人(対象者の49.38%)※となっており、希望者全員のワクチン接種完了に向け、取組みを進めております。一方で、ワクチン未接種の方が一定割合おり、接種者に比べ感染リスクが高いことや、ワクチン接種後のブレイクスルー感染も発生しており、第6波に備えた感染防止対策の強化が課題となります。その感染防止対策の一環として、市内各社会福祉施設や小中学校等でのクラスターの発生を防止するとともに、市民の感染不安を減らすことを目的とし、市民と事業者が自発的に検査しやすい体制の充実を図ります。

※栃木県 10月6日発表 1回目 104,928人(62.50%)、2回目75,268人(44.83%)

3. 内 容

(1)通所及び訪問介護職員等 PCR 検査補助事業

- ①対 象：小山市内の通所介護(デイサービス等)及び訪問介護(ホームヘルプ等)事業所等に従事する職員で、症状がなく、検査を希望する方
- ②検査方法：プール方式による PCR 検査(一次検査)
一次検査で陽性の場合、個別 PCR 検査(二次検査)
- ③検査費用：無料(ただし、事業所ごとに年度内 4 回まで)
- ④申し込み：事業所単位で所定の申請書を提出(郵送可)
受理後、検査キットの受渡日及び検体提出日等を調整
- ⑤実施期間：令和 3 年 9 月 27 日(月)～令和 4 年 3 月 31 日(木)
- ⑥問合せ先：高齢生きがい課 高齢支援係 (0285-22-9541)

(2)新型コロナウイルス感染症抗原検査事業

- ①対 象：陽性者が発生し、7日以内にある市内の社会福祉施設・児童福祉施設

及び小・中・義務教育学校

- ②検査方法:市が定めた検査機関での抗原定量検査(個別)
- ③検査費用:無料(ただし、対象施設1つにつき、年度内1回)
- ④申し込み:各施設を所管する部署に相談の上、申出書及び受検者名簿を提出
受理後、検査指定日に検査機関が検体容器の配布・回収
- ⑤実施期間:令和3年10月1日(金)～令和4年3月24日(木)
- ⑥問合せ先:健康増進課 成人健康係(0285-22-9520)

(3)新型コロナウイルス感染症検査費用助成金制度

- ①対 象:医療機関で PCR 検査等を受けた方で、検査を受けた日に小山市の住民基本台帳に記録されている方
- ②助成対象検査:医療機関で実施した PCR 検査または抗原定量検査
- ③助成回数:1人につき PCR 検査または抗原定量検査のどちらか1回
- ④助成金額:PCR 検査 20,000 円以内、抗原定量検査 7,500 円以内
- ⑤申請方法:検査受検後、申請書及び PCR 検査等に係る領収書の写し(あれば診療明細書)を提出(領収書の写しのみの場合、PCR 検査・抗原定量検査を受けたことがわかる記載のあるもの)
- ⑥実施期間:令和3年10月1日(金)～令和4年3月31日(木)
- ⑦問合せ先:健康増進課 母子健康係(0285-22-9525)

(4)小山市抗原検査キット購入補助金制度

- ①対 象:市内に事業所を有する事業主
- ②助成対象:厚生労働省承認抗原検査キット購入費用
- ③助成回数:1事業者につき2回
- ④助成金額:購入額の2/3(上限30万円)
- ⑤申請方法:抗原検査キット購入後、所定の交付申請書兼請求書及び抗原検査キット購入の領収書の写し等を提出
- ⑥実施期間:令和3年9月1日(水)～令和4年2月28日(月)
- ⑦問合せ先:工業振興課 企業誘致・工業団地開発推進係(0285-22-9396)

記者会見資料

総務部 行政総務課

1. 件 名

令和3年度小山市市政功労者等表彰式の実施について
～市政に貢献してくださった方々へ敬意と感謝をこめて～

2. 要 旨

本市に対し特に功労等のあった個人又は団体を表彰するため、小山市表彰条例に基づき、市政功労者等表彰式を実施するものです。

3. 内 容

(1) 日 時 令和3(2021)年11月16日(火)午後2時から

(2) 場 所 小山市役所 6階 会議室6a～6d

(3) 表彰該当者数

表彰区分	表彰理由	人数	小計
市政功労表彰	市の防災に関して特に功労顕著な者	1名	1名
市政功績表彰	統計調査員	1名	13名
	一般交通指導員	4名	
	自治会長	1名	
	民生委員	4名	
	消防団員	3名	
善行表彰	徳行にすぐれたもの	1名	3名
	寄附	2名	
	合計		17名

※取材においていただく際は、マスクのご着用をお願いいたします

※本年度の式典は、新型コロナ感染症対策として、来賓等招待者の人数を縮小して実施いたします

記者会見資料

総合政策部 自然共生課

1. 件 名

第6回コウノトリ未来・国際かいぎへの参加について
～小山の取組みを伝え、先進地の取組みを学びます～

2. 内 容

兵庫県及び豊岡市は、1994 年以降、野生復帰実現に向けた技術・知見の集積、それを支える持続的な地域づくりの推進を目的に、約5年に1度のサイクルで「コウノトリ未来・国際かいぎ」を開催しています。

この度、コウノトリとともに暮らすまちの未来についてさまざまな角度から議論を深めるため、「第6回コウノトリ未来・国際かいぎーつながる！～いのち・地域・こころ～」の開催にあたり、小山市関係者にも出演依頼がありました。

この貴重な機会に、小山市からは、行政や市民の立場で、2 年連続コウノトリ野外繁殖の地として経験してきた、コウノトリに関する事業や地域の人々の取組を伝えます。

3. 開催日程・会場

令和3(2021)年10月30日(土)・31日(日) ・ 豊岡市民会館(兵庫県豊岡市)

4. 小山市からの参加者

・浅野 正富(小山市長)

1 日目 16:00～／セッションⅡ「共生社会を目指して」

話題提供「渡良瀬、そしてコウノトリ～地域の思いをつないで～」

ディスカッション「共生の社会を目指して」

・下生井小学校6年生 児童(9名全員)

(3月開催の「コウノトリKODOMOかいぎ」で全国のコウノトリ繁殖地の小学生と交流)

2日目 10:00～／セッションⅢ「私たちの未来」

発表「コウノトリが暮らす地域の取組み」

※渡良瀬遊水地コウノトリ交流館からオンラインで参加

・安達 晃太 さん

(寒川小学校卒の大学生。5 年生の時に「世界一田めになる学校」で発表を経験)

2日目 11:00～／セッションⅢ「私たちの未来」

ディスカッション「コウノトリも暮らすまちの未来」

7. かいぎの詳細、交流館での取材希望 お問い合わせ

小山市 総合政策部 自然共生課 生物多様性係 TEL 0285-22-9354

記者会見資料

総合政策部 財政課

1 件 名

令和4年度予算編成方針について

2. 概 要

令和4年度における本市の予算編成は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響等により、市税等一般財源の大幅な増加は期待できない一方、少子高齢化の進展等に伴う社会保障関連経費の増加、大谷地区中心施設整備等の大型普通建設事業の実施の他、市民サービスの向上と行政の効率化に向けたデジタル化への対応、及び地域経済の回復等に取り組まなければならない、増大する行政需要に対し歳入不足が見込まれる大変厳しい予算編成になるものと想定されます。

このようなことから、令和4年度予算においても、本市の財政力に相応しい健全で持続可能な財政運営を維持するため、引き続き全事業をゼロベースで見直し、限られた財源を効率的・効果的に運用するとともに、第8次小山市総合計画に掲げる「市民との対話と連携・協働による『田園環境都市 小山』を未来につなぐ持続可能なまちづくり」の着実な進展を図るため、別添の通り「令和4年度予算編成方針」を策定したことから公表するものです。

2. 内 容

別添「令和4年度予算編成方針」のとおり

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

令和3年度「小山きものの日」の開催について
～見て、知って、使って。本場結城紬～

2. 趣 旨

「小山きものの日」を15日間連続で開催するきものウィークとすることで、本場結城紬のPR及び着物の着用・和装振興を推進し、市内外への本場結城紬の認知度向上と販売促進に繋がります。

3. 期 間 令和3(2021)年11月6日(土)～20日(土)

4. 会 場 小山市役所1階 多目的スペース 生涯学習センターギャラリー おやま本場結城紬クラフト館他

5. 主 催 小山きものの日実行委員会

6. 共 催 栃木県本場結城紬織物協同組合、小山商工会議所、 桑絹商工会、(一社)小山市観光協会

7. 後 援 小山市、小山市教育委員会、結城市、結城市教育委員会、関係報道機関

8. 内 容

- ・小山市役所1階 多目的スペースにおいて、紬織士作成の反物等展示や総合受付、エレベーター前に本場結城紬姿のスタッフが対応します。
- ・生涯学習センターギャラリーにて、栃木県本場結城紬協同組合 作品展示会
- ・スタンプラリー（結城市との連携事業）
主要施設、協力店舗の6ヵ所でスタンプを集め、小山市と結城市の特産品を贈呈（抽選及び引き渡しは後日）
- ・「本場結城紬の反物が当たる！」福引き
応募は1人1枚まで有効とし、応募券は500円で購入か、市内きもの販売店で1,000円以上の商品を購入する方に進呈（ただし、抽選及び引き渡しは後日）

詳細については、別添のチラシをご覧ください。